

◆ ベストマッチ®

ニラ株養成用885

18-8-15

ニラ収穫期用082

20-8-12

栽培期間の長いニラ専用の省力的な肥料です。

定植時の施用で捨て刈り時まで肥効が持続するニラ株養成用885と、
捨て刈り時施用で翌年初夏まで肥効が持続するニラ収穫期用082を取り揃えて
おります。2回の施用で高品質のニラを安定生産できます。

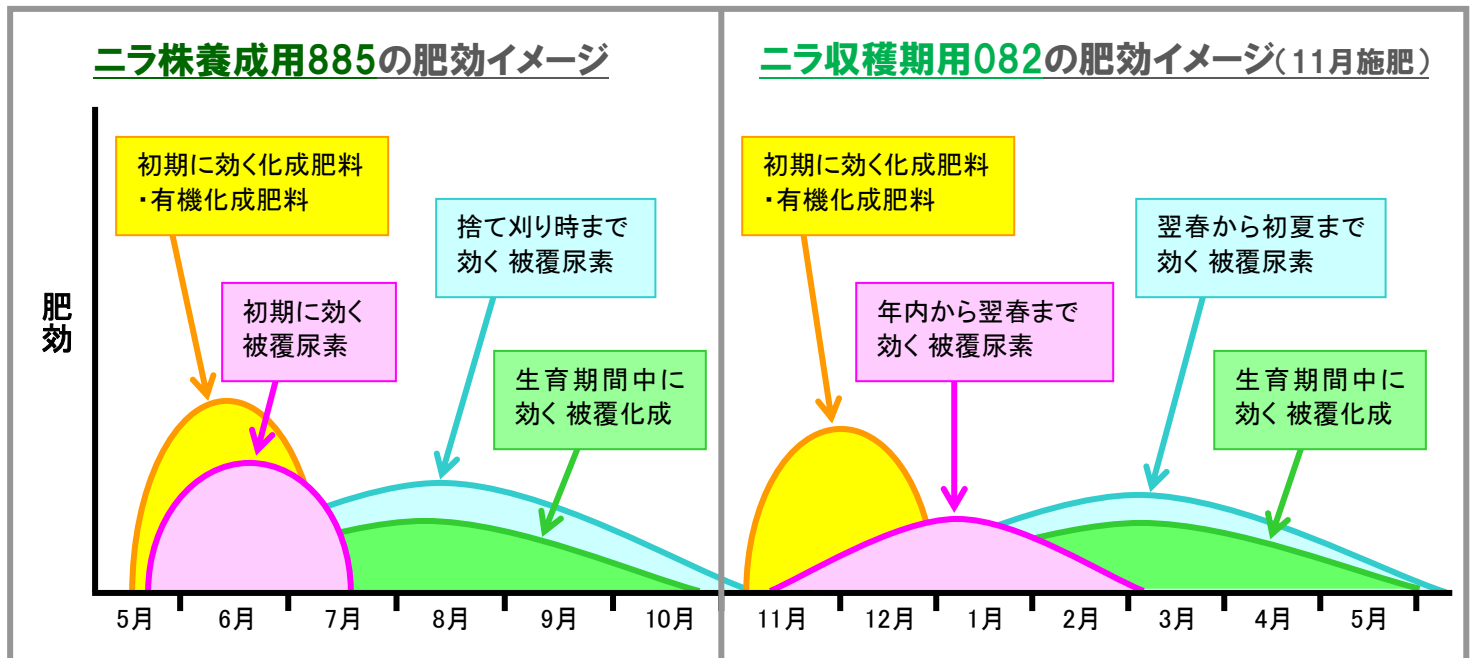
特長

1. ニラ株養成用885

5～6月のニラ定植時に施用する肥料です。生育初期に効く化成肥料・有機化成肥料、夏期の肥効を抑制しつつ11月まで肥効が持続する長期型被覆尿素と被覆化成肥料を配合しています。ニラに適した肥効がじっくりと持続するので夏期の徒長を抑制し、充実した株が養成されます。定植時の元肥1回施用で11月の捨て刈り時までニラに適した肥効が持続します。

2. ニラ収穫期用082

捨て刈り時(通常10～12月頃)に施用する肥料です。葉の伸長を促進する化成肥料・有機化成肥料と翌年初夏まで肥効が持続する3種類の被覆肥料を配合しています。収穫期間中おだやかな肥効が持続し、生育が安定します。



施肥量・施用方法

施肥量は**株養成用885**では180kg/10a(窒素成分量で32.4kg/10a)、**収穫期用082**では120kg/10a(窒素成分量で24kg/10a)が標準です。慣行の施肥窒素総量に合わせ、地力により加減してください。堆肥、石灰、りん酸資材等の土壌改良資材は従来通り施用してください。